

袖ヶ浦市議会議員 榎本 雅司 様

令和6年11月2日

会派名 市民の声  
代表者名 塚本 幸司

政務活動費収支報告書

袖ヶ浦市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、  
下記のとおり令和6年度の政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収入

政務活動費交付金額 160,000 円  
雑収入(預金利息) 10 円  
合 計 160,010 円

2 支出

科 目	金 額	内 訳
調査研究費	0	
研 修 費	0	
広 報 費	160,010	会派紙印刷代
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
合 計	160,010	政務活動費交付金充当額 160,000円 利子充当額 10円

3 月別議員数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
議員数	1	1	1	1	1	1	1	1	/	/	/	/	8 人

4 返還額

0 円

令和6年度 市民の声 収支内訳書

区分	CD	項 目	金 額	
収入	1	政務活動費	160,000	
	2	雑収入	10	
	合計			160,010
支出	11	調査研究費	0	
	12	研修費	0	
	21	広報費	160,010	
	22	広聴費	0	
	23	要請・陳情活動費	0	
	24	会議費	0	
	31	資料作成費	0	
	32	資料購入費	0	
	40	人件費	0	
	50	事務所費	0	
	合計			160,010
収支差額				0

様式第3号

令和6年度 市民の声 出納簿

(単位:円)



年月日	CD	項目	摘要	収入金額	支出金額	差引残高
R06.04.17	1	政務活動費	交付金(20,000円×8月×1人)	160,000		160,000
R06.08.19	2	雑収入	利息	10		160,010
R06.09.04	21	広報費	会派紙印刷代		160,010	0
合計				160,010	160,010	0

様式第1号

収 入 決 議 書

起 票  
収入年月日

令和6年4月17日  
令和6年4月17日

決	会派代表者	経理責任者
裁		

収入事由	令和6年度 政務活動費（市民の声）
納入者	袖ヶ浦市長 粕谷 智浩
収入金額	160,000円
収入内訳	政務活動費 20,000円×8月×1人=160,000円

様式第5号（第4条関係）

袖ヶ浦市指令第38号の8

市民の声

代表 塚本 幸子

令和6年4月1日付けで届出のあった令和6年度政務活動費については、袖ヶ浦市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により交付決定する。

令和6年4月1日

袖ヶ浦市長 粕谷 智浩

記



1 交付決定額 160,000 円

様式第1号

# 収 入 決 議 書

起 票  
収入年月日

令和6年8月19日  
令和6年8月19日



決 裁	会派代表者	経理責任者
		

収入事由	利息
納入者	千葉銀行袖ヶ浦支店
収入金額	10円
収入内訳	預金利息 10円

様式第2号

# 支出決議書

起 票 令和6年9月4日  
支出年月日 令和6年9月4日

決 裁	会派代表者	経理責任者
		

支出理由	広報費
	広報誌印刷代
債権者	さくらさく
支出金額	160,010円
支出内訳	通信印刷代 160,010円 ※226,897円のうち160,010円のみ、 政務活動費より支出。

領 収 証

No. 0018

2024年8月29日

会派 市民の声 塚本幸子 様

合計金額: ¥226,897

但 塚本幸子のまちづくり通信No.35印刷代として

内 訳	金 額
納入代金	206,270
消費税	20,627

印刷・広告 さくらさく

代表 近藤 教

〒283-0804 千葉県東金市油井1047-1

TEL.090-1840-8600

[電子領収書につき印紙不要]



私の議員任期もあと数カ月となりました。今回は6月議会での一般質問を報告します。質問の視点は、今回も私の政治姿勢である、ゆがんだレンズのフィルターをかけない公正公平な「澄んだ目」、視野を広げて全体を見る、すなわち「見渡す目」、短期的な人気取りの政策でない、将来まで「見通す目」、の三つの目を意識して組み立てました。

袖ヶ浦市議会議員 塚本幸子



## 塚本幸子が令和6年6月議会で質問したこと

### 1. 頼れる身寄りがいない高齢者の直面する課題の解決を

#### 質問の趣旨

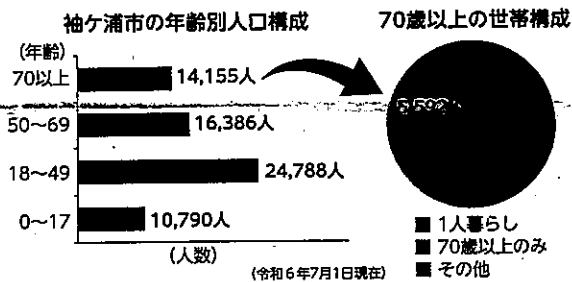
本市の令和6年3月末現在の65歳以上の高齢者は17,887人で、そのうち長浦地区が最も多く7,470人で、高齢化率は平岡地区が42.67%と最も高く約半数に迫っています。高齢者が病院や施設に入る際の保証人や手続き、亡くなった場合の葬儀や遺品整理などについて、誰が担当かが課題になっている。今後頼れる身寄りがいない高齢者が直面する課題を解決するために、どのような政策を考えているのか質問しました。

**Q** 令和5年7月現在 5,653世帯8,193人が70歳以上の一人暮らしで、もしくは70歳以上のみの高齢世帯となっている。現在は独居の高齢者にも別居の子や兄弟がいる可能性があるが、今後、近親者が全くいない独居高齢者が急増すると言われている。高齢者の定期的な見守りや入退院時の手続き、緊急連絡先の受託、葬儀・納骨など一体的なサービスの提供を検討しないか。

**A** 日常生活支援や死後事務支援を、一部の市町村で試行的に実施していくので国の動向を注視していく。

**Q** 国や県の動向を見て対策を講じるのではなく、本市の実情をしっかりと把握し、必要な対策を早急に講じる必要がある。認知症対策の取り組みは。

**A** 地域包括支援センターなどと連携を図りながら周知活動や事業の充実に取り組んでいく。



#### 私の主張

支援制度や民間事業を利用できる人は良いが、健康でも経済力が十分でないひとをどう支えるのが、これから大きな課題です。国の動向を見守るとの姿勢では自治体としての主体性がなく、いわゆる人任せです。一体的なサービス提供は無理でも、身寄りがいない高齢者が利用できるサービスを検討して、少しでも不安が軽くなるよう支援をすべきです。

### 2. 学校給食費の完全無償化を

#### 質問の趣旨

少子化が進行する中で、出産をためらう一番の理由が経済的な負担です。学校給食が命綱という子どもの貧困への対応からも給食の役割の重要性が認識されています。本市も、思い切った子育て支援の充実が必要で、そのためには、子どもたちに一番公平に経済的支援がいきわたる給食費の完全無償化を訴えました。

**Q** 完全無償化にすると市の負担額は。

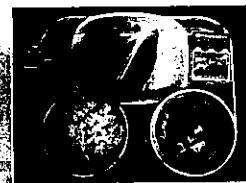
**A** 約3億円になる。

**Q** 子育て世帯の転入により、直近4年間で市税は14億円増え、無償化の見通しがついたのでは。

**A** 税収は増えているが、事業の継続性を確保していく必要があるため、無償化は考えていない。

#### 私の主張

本市の市税収入は、令和元年が139億円で令和5年は153億円の見込みとなり、4年間で14億円増えています。すでに市が給食費を7,600万円負担しているので、完全無償化した場合でも市の実質的負担増は2億3千万円でしかないので、去年よりも家計が苦しいと感じる割合が増えているのに、かたくなに実施しないとの答弁はとても残念です。



黒目の目にちなんで千原千浦の給食

### 3. 広報紙「キミが主役」は不愉快

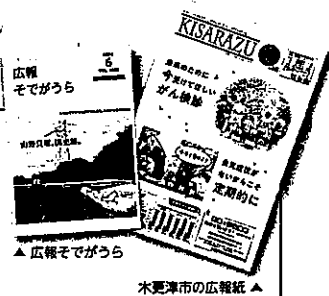
**質問の趣旨**

広報そでがうらは、紙面をA4の冊子に刷新し月1回の発行にしましたが、表紙は「もっとそでがうらが好きになる、キミが主役の広報紙」のタイトルを掲げた特集の見出しだけとなっています。市民には幼児から若い人、年配の高齢者まで様々な方がいます。市民に必要な情報やお知らせをどのように工夫し、また様々な市民にどう配慮しているのか、さらに子どもの肌の露出の多い写真の掲載についても問いました。

- Q** 幅広い市民に対し「キミ」と呼びかけるのは違和感があるが。  
**A** 市民に親しみを持ってもらうためのキャッチフレーズとしてつけた。  
**Q** 子どもの撮影や掲載などについて配慮するための指針を作らないか。  
**A** 統一的な指針などを作成する必要性があると考えている。

**私の主張**

不愉快な感覚を持っている人が複数いる、との事実もあり、様々な方のことを念頭にキャッチフレーズを考えるべきです。また広報紙は、今必要な情報をしっかりと伝えるとともに、特に表紙はすぐ読みたくなるような工夫が必要です。教育現場では子どもの写真の撮影や掲載について十分配慮していますが、市では配慮が行き届いていないことがわかりました。市として統一的な指針などを作成する必要性があるとの答弁ですが、他市を参考にとの考えではなく必要があればすぐに対応すべきです。



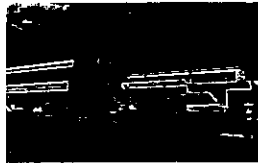
▲ 広報そでがうら

木更津市の広報紙 ▲

### 4. 公共施設等や跡地の利活用、見直し策について

**質問の趣旨**

公共施設や跡地は市の経済的理由だけで、今井幼稚園跡地のように安易に売却すべきではありません。取得した経緯や建設をした時の理由があります。また、時代の変遷により取得した時の経緯や理由がなくなったとしても、処分や目的変更をするときには、その理由を市民にも十分に説明し理解を得なければなりません。



令和5年3月に閉校した曲谷分校



令和2年9月から使用停止の温スプールのプール

- Q** 統合した曲谷分校、今後閉鎖する予定の吉野田保育所や中川幼稚園の公共施設等の利活用は。  
**A** 曲谷分校は、民間による利活用の可能性があるものと判断し、吉野田保育所や中川幼稚園は説明会の開催など、情報提供を行いながら利活用を図っていく。  
**Q** 臨海スポーツセンターの温水プールの利活用は。  
**A** 今年度、教育部内で利活用の方針を定める。

**私の主張**

既存の施設や土地活用を検討するとき、単に市の財政の厳しさを一時解消するための短期的方策ではなく、将来の市の活力、安全や防災、自然や憩い、民間の力を生かした企業誘致等の取り組みなど、様々な観点から検討するべきです。今井幼稚園跡地は活用見込みがないから売却したとのことですが、昭和地区は4月からの放課後児童クラブの受け入れも十分にできるか問題になり、保育所も十分な広さのないところも多いです。子どもがのびのびと安心して過ごせる場所として活用できなかったのは、残念に思います。

### 5. 地域の均衡ある発展を

**質問の趣旨**

根形・平川地区の人口は平成23年から令和5年の12年間で2,492人減少し、高齢化が12.2ポイント進んでおり、ますます疲弊しています。かつこの地区の環境は、金属スクラップ保管場の市条例はできたものの、一向に課題の全面解決には及ばず、残土処分場も課題を抱えたままです。人口増は昭和地区と長浦地区の平成通り沿いの一部に偏っています。不均衡なまちづくりの解消を問いました。

- Q** まちづくりに偏りがある、是正を。  
**A** 土地利用区分見直しを検討する。  
**Q** 農業の課題を克服する政策を推進することが一つの解決策ではないか。  
**A** 圃場整備事業の採択に向けた必要な支援を行っていく。

**私の主張**

環境問題への答弁では、驚くべきことに、規模の大小はあるものの、内陸部だけの問題でなく市内各地に存在しているとの答弁です。まさにそのとおりで、再生資源物の屋外保管場の件は、条例はできたものの、問題は依然として解決していません。野里・大和田地区の圃場整備事業も令和10年度の国の事業採択目標では農家の方も議を取り課題が先送りされるばかりです。急ぐように、県から国への申し入れを要求しました。内陸部の高速バスの利便性向上については、バス事業者と協議検討していくとの答弁でした。



水は命の源 裁判所前でアピール

